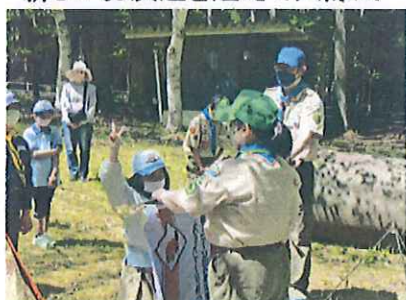


令和4年度 市自然遊び場 (べっこう飴作り) 報告書 (1)

実施年月日	令和4年5月7日(土)	時間	9:30~15:00	天候	晴れ
実施市町村	釜石市	実施場所	甲子町福祉の森		
スタッフ等	隊指導者	高木BVS隊長、大信田CS隊長、岡野CS副長、			
	団委員会	末永団委員長、菊地団委員	スタッフ等計 5 名		
参加者	参加者=子ども 10 名 + 大人 9 名 = 計 19 名		参加者・スタッフ等総計 24 名		
隊プログラム	活 動 容	(1) 入隊式~新しい仲間を楽しく迎えよう (2) 安全教育~野外の危険を知ろう⇒ 危険予知トレーニング(KYT)で安全に楽しく (3) 「春を探そう」フィールドビンゴ~自然観察をして自然に親しもう (4) おやつ「べっこう飴」を作って楽しく味わおう。			
	スカウトの感想	(1) 親子でたくさん春を見つけることができ、楽しかった。春を感じた。 (2) 暗夜行路(目隠しトレイル)は、怖いところもあったが、やってみると楽しかった。 (3) べっこう飴は簡単につくれて美味しく、もっと食べたかった。家でも作りたい。			
評価・反省	1、フィールドビンゴは、年齢別にビンゴシートを作ったのが良かった。 2、「森の妖精を見つけた」と言う子がいて、子供の想像力に驚かされた。 3、親子での自然観察活動を見ていると、釜石の自然を満喫できたようだった。 4、野外活動を始める春は、安全教育(危険予知トレーニング)を続けていきたいと思った。 5、自分で作ったべっこう飴を、美味しそうに食べている子供たちを見て、今後も「手作り」と思う。				

新しいお友達を迎えて入隊式



安全教育-KYT(危険予知)



目隠しトレイルはいつも面白い



面白いもの発見!!



春を発見 ①シカの糞 ②カエル ③クルミ ④春の花?



べっこう飴づくり



べっこう飴はおいしいよ



笑顔あふれる集会でした



令和4年度 市自然遊び場(トルティーヤ作り) 事業報告書 (2)

実施年月日	令和4年5月29日(日)	時間	9:30~15:00	天候	晴れ
実施市町村	釜石市	実施場所	両石町水海総合公園・愛の浜		
スタッフ等	隊指導者	高木BVS隊長、大信田CS隊長、岡野CS隊副長、浅沼OG			
	団委員会	末永団委員長、菊地団委員	スタッフ等計 6名		
参加者	参加者=子ども8名+大人6名 = 計14名		参加者・スタッフ等総計 20名		
隊プログラム	活 動 容	① ビーバー隊入隊式・・・新しい友達を迎えてセレモニー実施。② 愛の浜の海岸清掃。 ③ トルティーヤ作り・・・粉をこねて伸ばし、フライパンで焼き、手作りおやつを作って、新しい友達の入隊をお祝いしましょう。			
	感 想	1、色々なごみがありました。僕はごみを必ず持ち帰ってゴミ箱に捨てます。そうすれば自然に優しいと思います。 2、自然環境に優しいので、拾ってゴミ箱に入れるよう頑張る。 3、トルティーヤを作り、美味しく頂いた。4、生地のおいが、クレープのにおいを感じた。			
評価反省	1、数10年に渡り年に数回の海岸清掃をしてきたことで、自然の大切さが分かってきたように感じる。 2、自分たちが生まれ育った釜石を大切にしようとする気持ちが育ってきている。 3、これからも続けていきたい。				

天気に恵まれ海岸清掃後、ビーバー隊入隊式。新しいお友達が加わり、元気に一緒に体験します。



隊長の指導により、スカウトも保護者も粉を練り、生地を作って養生し、フライパンへ。



生地が落ち着くまで30分待ち、自分で好きなものをトッピングして、焼いて出来上がり。



令和4年度 市自然遊び場(海岸清掃&ピザ作り) 事業報告書 (3)

実施年月日	令和4年6月11日(土)	時間	9:30~15:00	天候	晴れ
実施市町村	釜石市	実施場所	水海総合公園・愛の浜		
スタッフ等	隊指導者	高木BVS隊長、大信田CS隊長 岡野CS隊副長			
	団委員会	末永団委員長、菊地団委員	スタッフ等計 5名		
参加者	参加者=子ども12名 + 大人11名 = 計 23名		参加者・スタッフ等総計 28名		
隊プログラム	活動内容	①愛の浜海岸清掃・・・マイクロプラスチックや漁業系ごみを清掃し、きれいな愛の浜海岸にしよう。 ②野外炊事(ピザ作り)・・・段ボール簡易オープンでピザを作って食べよう。			
	スカウトの感想	①今日もたくさんゴミが落ちていた。②バーベキューのゴミも結構多かった。キャンプでもしたのかな。③ピザが美味しかった。家でも作ってみたい。④もう一度ピザ作りをやってみたい。			
評価・反省	1. 相変わらずゴミが落ちていたが、やはりビニール系のロープなど漁業系のゴミが多かった。スカウトは、市民が安心して海水浴ができるようにと、頑張って清掃していた。 2. ペットボトルやたばこのフィルターも多い。指導者としては、スカウト達にはそのものを簡単にポイ捨てる大人になってほしくないと思った。				

皆で海岸清掃するも、今年も漁業系ゴミが多かった



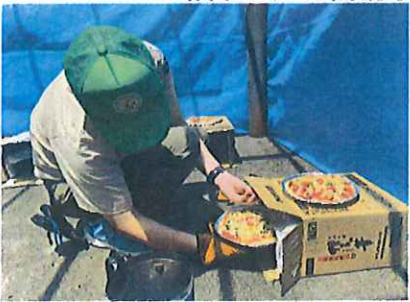
ピザを作って食べよう



美味しいピザを作るために、手順を確認して挑戦だ。



段ボールの簡易オープンは、思っていた以上に活躍してくれ、美味しかった。



令和4年度 自然遊び場(川遊び&燻製作り)事業報告書(4)

事業名	川遊び(兼水質調査)とおやつ(燻製)作り		団体名	BS釜石2団カブ隊	
実施年月日	令和4年6月25日(土)	時間	9:45~12:00	天候	晴れ
実施市町村	釜石市	実施場所	小佐野小学校裏の甲子川		
スタッフ等	高木、大信田、岡野、菊地、末永 = 5名		講師	加藤、岩間、市職員2	
参加者	スカウト10名 + 保護者等6名		参加者・スタッフ等総計 25名		
内容	川遊び(水質調査)&おやつ作り ①甲子川に、どんな水生生物がいるか探しだし、水質のきれいさを調べよう。 ②川石をひっくり返すなど、水生生物を探しながら、川に親しみ遊ぼう。 ③くんせい器を使って、ウイナーやうずらの卵などを簡単に「くんせい」にして、美味しく味わおう。				
感想	①色々な魚がいてとても楽しかったです。カワニナ、オタマジャクシ、カエルの卵、小魚。 ②いろんな生き物やトビケラなどをとれてよかったし、きれいな川だということが分かってよかったです。 ③おたまじゃくしや小さい魚を見つけることもできたのでよかったです。 ④カゲロウ類やこう虫類など、色々な種類のものが出て、水は『とてもきれいな水』だったので安心しました。 ⑤くんせい器を使うと、身近な食品で簡単に短時間に燻製ができ、美味しく食べることが分かった。				
反評価	1、昨年は、雨で何度か中止になりスカウト達の期待が大きかった。分かりやすい説明に楽しそうに学んでいた。 2、身近な川にたくさんの生物がいることが分かり、とても驚いていた。甲子川の水がきれいなことが分かった。 3、スカウト達は、思った以上に簡単に燻製ができること、そして美味しく食べることができ満足そうだった。				

加藤直子さんや岩間さんから水質調査の大切なこと、基本的なことを指導され、楽しく取り組めた。



皆が採取した水生生物を、調査区分に分類し、水質の状態を綺麗かどうか調べた。



くんせい器に食材を入れ桜のチップをいぶると、30分程度で思ったより簡単に美味しくでき、嬉しかった



令和4年度 市自然遊び場(海釣り) 事業報告書 (5)

実施年月日	令和4年10月2日&15日	時間	9:30~15:00	天候	晴れ
実施市町村	釜石市	実施場所	平田漁港×2回		
スタッフ等	隊指導者	高木BVS隊長、大信田CS隊長、岡野CS隊副長		インストラクター10名	
	団委員会	菊地団委員		スタッフ等計 14名	
参加者	参加者=子ども17名+大人5名 = 計22名		参加者・スタッフ等総計 36名		
隊プログラム	活 動 内 容	① 海釣りの基本やマナー、安全について知り、体験する。(10/2の訓練会) ② 釣った魚を三枚おろしにし、フライにして食べる。(10/15の釣り大会) ③ 海岸にて清掃活動をする。(10/2、10/15)			初めに訓練会を行い、後日大会とした。
	感 想	① めちゃくちゃ楽しかった。 ② 色んな魚がいて楽しかった。 ③ 魚を自分でさばいて美味しく食べることができ、楽しかった。10/15 ④ 海水浴場ではないのに、たくさんゴミが落ちていてびっくりした。10/2			
評価、反省	(1) 一回目が鰯、鰻、二回目に鯖が釣れた。同じ海でも日によって違う魚が釣れることを学んだようだ。10/2 (2) 釣りのマナーや海での危険を学び、実践できていた。10/2、10/15 (3) 魚をさばいて料理することを学習し、家でもやると報告があった。10/15 (4) コロナ禍で日程調整が難しい上に、釜石祭りのため参加者が少なかった。10/15				

10/2 指導の通りマナーを守り竿を入れましたが、結構当たりが有りました。



沢山釣れました



10/15 釣った魚を自分で三枚におろそうと、隊長が実演です。



何とか 三枚になった



10/15 三枚おろしをフライにして、美味しく食べました。

令和4年度 BS釜石第2団夏季活動報告会 (6)

実施年月日	令和4年10月8日(土)	9:30~11:30	天気	晴れ
実施市町村	釜石市	実施場所	釜石情報交流C 釜石PIT	
スタッフ等	隊指導者	高木BVS隊長、大信田CS隊長、岡野副長、井土BS隊長 山崎、遠野副長、奥田隊長		
	団委員会	末永団長、千田事務局長、菊地次長、	スタッフ合計 10名	
参加者	スカウト 19名 + 保護者 11名 = 参加者計30名		参加者総計 40名	
内容	活動内容	団・隊等の夏季活動報告会 ⇒ 活動写真・動画によるスカウト等の感想発表 (1) 団の報告 ⇒ 育成会総会、廃品回収、各種大会や海外派遣等結団式、活動報告会など (2) ビーバー隊・カブ隊の発表 ⇒ 市補助「自然遊び場」事業や自然体験活動など (3) ボーイ隊・ベンチャー隊の発表 ⇒ 第18回NSJオータム岩手大会、スコットランド派遣、隊集会など		
	感想	1、愛の浜海岸には、漁業系コや色々なゴミがあった。ごみは必ず持ち帰って、自然環境に優しくしよう。 2、ピザやトルティヤは美味しかった。家でも作ってみたい。 3、甲子川は、トビケラなど色々な生き物がいて、綺麗な川だとわかった。 4、魚を自分でさばいて美味しく食べることができ、楽しかった。 ⇒ 感想発表は大変だが良い体験となった。		



団委員長開会のことば



カブ隊・ビーバー隊の発表者紹介



活動集会の写真・動画を使って



楽しく自然遊びの感想発表



6/11 愛の浜清掃とピザ作り



6/25 川遊びと水質調査



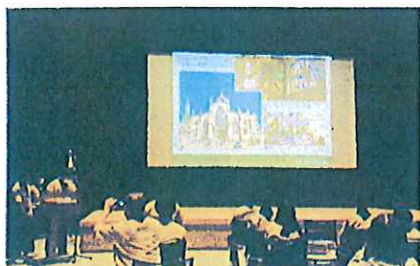
7/2-3 親子キャンプ



9/25 プラゴミバスターズ=愛の浜



10/2 平田漁港にて海釣り体験



ボーイ隊のスコットランド 派遣報告
活動内容や国際交流に関心深



各隊の連絡と終了セレモニー
活動報告を聞きに来た家族



令和4年度夏季活動報告書

市自然遊び場(野鳥観察)事業の概要報告書 (7)

ボーイスカウト釜石第2団BVS隊

実施年月日	令和4年12月11日(日) 10:00~11:30	天気	雨のち曇り
実施市町村	釜石市	実施場所	甲子川河口(釜石ガス付近)
スタッフ等	隊指導者	高木BVS隊長、大信田CS隊長、岡野副長	
	講師	末永団委員長	スタッフ計 4名
参加者	子ども4名 + 保護者3名 = 参加者計7名		参加者総数 11名
内容	野鳥観察の仕方等について知る。体験する。		
	①野鳥観察はどんなことに役立つか? ⇒ 観察力、集中力を養う。視力を回復する。 ②野鳥を驚かせないため、音を立てない、騒がない。⇒ 静かに歩く、私語を慎む。 ③双眼鏡の取り扱い方を知る。体験する。 ④野鳥の生態を観察する、知る。⇒ 留鳥と冬の渡り鳥を知る。餌の違いを知る。		
評価・反省	1、初めての野鳥観察会の割に上手に実施できた。⇒ 自然観察の方法等を知り、体験できた。 2、2~3人づつ静かに移動したが、⇒ 野鳥は感性が鋭くすぐに逃げた。 3、双眼鏡の取り扱い ⇒ レンズの併せ方や丁寧に扱うことなど上手にできた。 4、取り合わせ ⇒ ミニ野鳥図鑑で、鳥の種類や留鳥と冬の渡り鳥を確認できた。 (1)留鳥=マガモ、コガモ、カワアイサ、アオサギ、カワウ、オオバン等を確認。シラサギ不在。 (2)渡り鳥=ヒドリガモ、キンクロハジロを確認できた。残念ながら白鳥は確認できなかった。 5、感想 ⇒ (1)初めて双眼鏡を使って野鳥観察をしたが楽しかった。(2)初めて見る鳥がいた。 (3)雄と雌で色が違うことが分かった。(4)そろり、そろりと近づかないとすぐに逃げた。		



野鳥観察の説明



双眼鏡で観てミニ図鑑で確認



千年橋下流に沢山のカモ類



三鉄の鉄橋下にもカモ類



ヒドリガモとオオバン①



ヒドリガモとオオバン②



寒さをこらえ観察



鉄橋の上にアオサギの列



確認した野鳥の「鳥合わせ」